

保護者の皆様、12月のアンケートでいただいたお声をご紹介します。紙面の関係上、文意を損なわないことを前提に文章を短縮・分割させていただきましたご意見もあります。また、ここでの回答は簡便な形に留めていますが、必要な改善に向けて、教職員で十分議論してまいります。

(1)主に学習面について

- ・テスト前の勉強会の時間を設けていただき、とてもありがたかったです。
- ・テスト期間中の勉強会はありがたいです。予定が入っている日もあるので申し込み制だったのも助かりました。試験に順位はつきものですが、それぞれの努力を認め合える関係づくりを望みます。
- ・中間、期末テスト前の学習会、ありがとうございました。
- ・(スプリングコンテストの前に勉強時間を確保するようにという学校からのアドバイスが)子どもの心に響き、約束を守って勉強に励み、良い結果を得られました。これからも、温かく、そして時には厳しく、ご指導頂けたら幸いです。ありがとうございました。
- ・宿題が不安でよく泣く。プリントの解答が貰えず正確にたどり着けない為。授業が分からず不安そう。要点をまとめたプリントがあるクラスとないクラスがあり差がある。
- ・いつも有難うございます。リモートで授業に参加した時、黒板の字が見えない事が多いようです。

◆「学習の個別最適化」とか「主体的・対話的で深い学び」とか、様々なことが言われています。ただ、私たちはその原点として、まず「できなかったことができるようになった」「がんばったらできた」という思いを生徒に感じてもらいたいと思っています。

◆全学年で行っている「テスト前の学習会」もその一環ですし、授業中にももちろん、その工夫をしています。当然、「できるようにになりたい!」という強い意欲も生徒諸君に持ってほしいです。

◆授業では、担当の教員でどうしても「やり方・スタイル」が異なる面はありますが、それが「差」となって生徒が困るようではいけません。全教科でそのような「差」がないか確認し、対応します。

◆なお、授業へのリモート参加中に黒板の文字が見えない等の場合は、画面を通して「見えません」と発言（意思表示）してくれば調整できますので、生徒にそのように伝えます。

(2)主に生活面について

- ・教職員の働き方改革など、先生方の環境も変わってきている中で、部活など授業以外の面でもがんばっていただいていると思います。個人的には学力向上と同じくらい人間力向上に注力いただけると嬉しいです。そのためにはより保護者や地域との協力連携が重要になると思います。
- ・三者面談で学校に伺った時に、玄関や廊下ですれ違う生徒さん達が大きな声で挨拶をしてくれました。心が温かくなり優しい気持ちになりました。

◆ご意見いただいた「人間力」と本校の校訓「自主 自立 奮起」とは、通じるところが多いと思います。学力も当然大事ですが、そのベースとなる「人間力」の育成についても、できることを考えていきます。

◆また、本校の目標は「自立自走」できる生徒を育むこと。社会では、圧倒的にこの力が必要になると感じているからです。

- ◆加えて探究学習では、「地域貢献」をテーマの一つにし、生徒たちとともに、中学生が地域社会に役立てることはないか考え、実際に校外へ出かけて活動をしています。今後も保護者の皆様や地域との協力連携を進めたいと願っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
- ◆「あいさつ」や「そうじ」についても、中部中として学校全体で力を入れています。それが少しでも生徒諸君の行動に表れたなら、嬉しいです。ご家庭でも、ぜひご指導よろしくお願いいたします。

(3)その他ご意見等について

- ・お忙しい中、いつもブログの更新をしてくださり、学校生活を垣間見れてありがたいです。でも、学級だよりや学年だよりが減ったように感じ、仕方がないのかもと思うのですが、特に学年だよりで月のスケジュールや下校時間などを把握できていたので、そこだけでも分かるとうありがたいです。
- ・迎えが必要な時、無駄な時間を減らす為に何かお願い致します。
- ・より良い教育環境に向けて、どんな意見も幅広く書かれていた方がより良いものになると考えると、学校評価アンケートは無記名がいいと思います。きっと中には記名にすることで書きたいことが書けない方もいらっしゃるのでは、と感じるからです。今後、ご検討いただくと良いかと思います。
- ・よく同級生に教材を間違えて持っていかれてしまう事があります。
- ・登校前に、公園などで遊びながら時間を潰している生徒の姿を目にします。良いのか悪いのかは難しい判断ですが、心配に思います。
- ・中学校でも月一回の授業参観日をもうけたらよいと思う。小学校とは違い、中学校には見えない壁があるように感じる。先生方との距離が遠く、気軽に相談できない。
- ・先生の生徒に対する対応に一部疑問を抱いています。大勢の前での叱責や、他の生徒への負担等。生徒達へのお手本となる対応を心がけていただきたいです。
- ・教師というお仕事は、私が想像している以上にお忙しいお仕事だと思います。朝早くから夜遅くまで働かれていて、頭が下がる想いです。体と心を休める時間が、なかなか作れないかも知れません。しかし、自分のイライラを、子どもにぶつける様な怒り方は、どうでしょうか？ 困った時、辛い時、子どもが助けを求めたくても、これでは、相談したり、頼ったりする事が出来ません。子どもから、『どうせ先生に言っても、怒られるだけやで。』そんな言葉を聞いた時、このままでは、全教師を信じられなくなるのでは？と不安になりました。時には、感情的に怒る事も必要だと思いますが、子どもの気持ちが前向きになるような、「お叱り」も頂けると良いなと思います。もちろん、子どもに非がなかったら起きなかった事なので、今後、気を付けるきっかけにはなりました。ただ、その先生に対する恐怖心は払拭出来ていません。

- ◆スケジュール等が分かる学年や学級のおたよりについて、定期的な発行がなされているか再確認し、今月から抜けのないように対応してまいります。また、学校からお迎えをお願いするような際には、お知らせした時刻通り、スムーズに生徒が下校できるよう留意します。
- ◆学校評価アンケートの記名についてですが、必要に応じて個別対応や配慮をさせていただく意味で、記名式で行っています。今回いただいたご意見をもとに、次年度のアンケート方法について、検討させていただきます。
- ◆生徒が教材を間違えて持って帰ってしまう件や、登校前に（待ち合わせのため？）公園で時間をつ

ぶしている生徒の件などについては、実態を確認し、対応してまいります。また、3学期から、月1回の授業参観日を設けました。お時間ございましたら、ぜひいらしてください。

- ◆生徒への接し方、態度、叱責等へのご意見について、とても重く受け止めました。私たちにとって耳の痛い話ですが、このようなご意見をいただけるのはとてもありがたいことです。感謝して、必ず全教職員で自分たちの在り方を振り返り、改善します。

(4)励ましのお言葉等

- ・子どもが元気に学校へ通ってくれていることは、なによりありがたいと感じています。
- ・奉仕作業の時には先生方の普段見られない部分！？（笑）も見られて、楽しく作業させていただきました。中部中の先生方と話しやすい環境が、本当に有り難いと思いました。
- ・これからも、温かく、そして時には厳しく、ご指導頂けたら幸いです。2学期もありがとうございました。
- ・個人的にご迷惑をお掛けすることも多々あるのですが、いつも配慮していただき本当に感謝するばかりです。（保護者として）中々ご期待に添えず申し訳ありませんが、引き続きよろしくお願い致します。
- ・子供から、先生方からの話をよく聞きます。先生方が、常に子どもたちのすぐ近くにいてくださり、大切なことを伝えてくださっているからこそだと思います。いつもありがとうございます。
- ・子供のことで、小さなことにも親身になって対応していただき、とてもありがたく思っています。
- ・いつもお世話になっております。先生方は些細な事でも子供の変化に気付き連絡を下さいます。学校の事はよく話してくれる子供ですが、それでも先生から聞いて初めて知る事もあります。また、子供からの相談にもものっていただきありがとうございます。今後も家庭と学校の連携を大切にしていきたいと思えます。
- ・子供の心に寄り添ってくださる先生がいてくださり、本当にありがたいなと思っています。
- ・（子供が先生に）相談した事に対して、ちゃんと話を聞いて下さり、ありがとうございます。
- ・いつもお世話になっています。先生方の多忙化やいろんな改革の中でも、子どもに向き合ってがんばってくださる先生に、いつも感謝しています。
- ・ブログも毎回楽しみに拝見させていただいております。残り少ない中学校生活、どうかよろしくお願いいたします。
- ・毎日更新されるブログを楽しく読ませていただいております。子どもたちの自然な表情や笑顔も沢山みられ、次もまた読みたいと思わせてくれるような内容で楽しませていただいております。
- ・ブログで学校の様子がよくわかり、ありがたいです。
- ・先生方の置かれている環境も変わってきている中で、行事や部活動など、いろんな面で子どもたちを伸ばしていただき、感謝しています。ありがとうございます。
- ・欠席した日の電話連絡等の対応の手厚さに、感謝でいっぱいです。お忙しい中、いつもありがとうございます。

- ◆温かいお声掛けや、私たち中部中の取組を認めてくださるようなご意見、本当にありがとうございます。とてもうれしく、明日からの活力をいただけた気持ちです。

◆生徒に接する私たちの態度や言葉かけひとつで生徒諸君を励ますことができる反面、打撃を与えてしまうことも多々あると、改めて自身を戒めています。いただいたご意見からも、学校や教員の責任の大きさを痛感しました。今一度、私たちは本当に生徒諸君の成長に寄与できているのかを振り返り、日常的なことにこそ血の通った対応を心がけます。

◆これから先も、社会は急激なスピードで変化していきます。どうすれば未来を生きる彼らの役に立てるかを一生懸命考えて、もっといい学校を目指します。

<参考>保護者および生徒アンケート項目の結果について*****
(学校だより本体に、数値データがあります。)

①保護者対象 学校評価アンケート集計結果より

◆保護者の皆様からご覧になって「楽しそうに通っている」と思える生徒が多い点は、私たちも大変嬉しいです。とは言え思春期の彼らには、悩みや困りごとがきっとたくさんあると思います。彼らがそれらと向き合いながらも、楽しく充実した中学校時代が送れるよう、より工夫していきます。

◆なお、質問2「分かりやすい授業づくり」については、保護者の皆様から直接は見えにくいと思います。そこで3学期は授業の様子を感じていただくため、月1回ですが「授業公開日」を設けました。お時間をございましたら、ぜひいらしてください。

◆質問6「いじめのない環境づくり」については、教職員による日頃の観察はもちろんのこと、定期的なアンケートや個人面談で、トラブルの早期発見に努めています。また、「どんないじめも全校的な問題」というスタンスで取り組み、全校生徒がいじめやトラブルについて考える集会を設けています。

◆保護者の皆様が学校に対し、あたたかな評価をしてくださっていることに大変感謝しています。もちろん、学校のやり方に疑問を感じたり、苦言を述べたいと思われたりしたことも、多々あったことでしょう。ただ、保護者の皆様も私たちも、生徒諸君の成長を心から願う仲間どうしです。ぜひ今後とも、私たちに力をお貸しください。どうぞよろしく願いいたします。

②生徒対象 学校評価アンケート集計結果より

◆やや数値が下がった項目が多く見られました。ただ、全体としては1学期と同様に高い水準を保っていると捉えています。ちなみに、生徒1人あたりおおよそ0.6%程度で集計に表れます。

◆質問4～10については、回答A「とてもそう思う」と答えた生徒の人数は2～10%程度増加しました。B「ややそう思う」と答えた生徒数が減少したことが、合計数値の低下として表れていると読み取れます。そこで3学期は、回答BやCの(どちらかと言えば、のような)意識を持つ層に対して積極的に支援や励ましを行い、ポジティブな達成感や肯定感を持てるように工夫します。

◆保護者アンケートの「質問6」にも関連しますが、2学期は、「いじめやからかいが起きた時にはこっそり指導せず、全校みんなで集まって、みんなに考えてもらいます」と宣言し、実際にそのように対応しました(もちろん、被害側とされる生徒に許可を得た範囲内で)。具体的には、からかいやトラブルの事案が起きた時には生徒集会を開き、みんなに考えてもらう機会を作りました。よって、からかいやトラブルがあったことを全校生徒が直接もしくは間接的に知っています。質問7や10の回答の変化は、それが影響しているのかもしれませんが、なお、3学期もその対応方針を続けます。